

神奈川県アイスホッケー連盟

2024年度 代議員会

議 案 書

2024年6月30日（日）18：30 開会

ZOOM 利用によるリモート会議

| | | |
|-------|----------------------|---------|
| 第1号議案 | 各委員会の報告および今後の方針 | P 1-12 |
| 第2号議案 | 2023年度 決算報告および会計監査報告 | P 13-15 |
| 第3号議案 | 2024年度 予算（案） | P 16-17 |
| 第4号議案 | 新規加盟チームの承認 | P 18 |
| 資 料 1 | 2023年度 事業報告 | P 19-22 |
| 資 料 2 | 2024年度 事業計画 | P 23-25 |
| 資 料 3 | 登録者数推移 | P 26 |
| 資 料 4 | 2023年度 レフェリー派遣一覧 | P 27 |
| 資 料 5 | 神奈川県アイスホッケー連盟 規約 | P 28-34 |
| 資 料 6 | 2023-2024年度 役員体制（現行） | P 35 |
| 資 料 7 | 第78回国体、その他神奈川県代表選手 | P 36-41 |
| 資 料 8 | 懲戒処分一覧 | P 42 |

第 1 号議案 各委員会の報告及び今後の方針

はじめに

ご存じの方も大勢おられると思いますが、長年にわたり神奈川県アイスホッケー連盟の競技運営の中心として又 レフェリーとしても多大な貢献をされてきた石山理事が昨年 7 月に急逝されたことをお知らせ致しますとともに、心よりご冥福をお祈りいたします。

さて、昨年の代議員会での新任 4 名を含む 18 人の理事就任をご承認頂き、新理事長以下新体制のもと、様々な新たな取り組みを進めてまいりました。

まず、昨年度課題となった安心安全なスポーツを目指すことに関しては、シーズン開始に先立って安全講習会を開催すると共に、各チームの賛同を得て社会人神奈川選手権 4 部 5 部をノーチェックとする試みを実施しました。(競技委員会報告参照)

又、強化本部に於いては、全国大会での成績向上に向けて強化本部のコーチスタッフを拡充、特にジュニアカテゴリーでは各チームからコーチングスタッフに参加頂くことでチームと一体となったより丁寧な指導の実現と特定個人の負担軽減を実現しました。加えて練習量の確保はもちろん、中学生秋季大会を 20 分ゲームで実施してフルタイム経験を積むこと、国体成年チームの横浜グリッツとの練習試合などを通じ、全国大会では国体少年 5 位入賞を含め全てのカテゴリーで昨年度を上回る好成績となりました。(強化本部報告参照)

尚、神奈川県からは日本代表も輩出しています。国体少年で活躍した山林、冷水両選手(共に慶応義塾高等学校)は 2024 年 4 月にデンマークで開催された 2024 IIHF U18 世界選手権 ディビジョン I グループ A に出場、大澤選手(横浜グリッツ)も 2024 年 4 月にイタリアで開催された 2024 IIHF 男子世界選手権 Div I -A に出場しました。

又、女子カテゴリーでも川口選手(ヨコハマスターズ出身)が 2024 年 4 月にアメリカで開催された、2024 IIHF 女子世界選手権(トップディビジョン)に、SMILE JAPAN の一員として選出され、出場しています。(日ア連事業部報告参照)

見るスポーツとしてのアイスホッケーの普及に於いては、横浜グリッツ主催試合の観客数は着実に増加、それに合わせアジアリーグオブアイスオフィシャルの体制強化と研修やマニュアル充実によるスキル向上を実現、その体制を生かして 12 月の全日本選手権では無事主管業務を遂行、3 月の U9 全国大会開催の成功にもつなげることが出来ました。

これらの試みを実現するためには、特に強化、競技運営での役務や移動遠征等に対する対価の発生を正しく認識して発生費用を個人負担にならないよう予算を確保することが必須であると考え、昨年度より当該費用を連盟から拠出すべく変更しました。これにより理事のみならず専門委員も含め誰もが参画できる参加したくなる開かれた組織運営が可能になると考えております。(会計報告参照)

次年度は現状の諸策を継続し、その充実を図ることとし、更なるアイスホッケーの普及を目指して努力してまいります。安心安全な社会人リーグと強い国体チーム、将来を見据えたジュニア(小中高)の強化への集中投資(含む強化合宿・遠征)、見るスポーツとしてのアジアリーグ支援と全国大会誘致に向け、各位のご理解とご協力を宜しくお願い致します。

1 総務委員会

2023年度の県連登録者総数は1,473名でした。※資料3【登録者数推移】参照

2022年度のからほぼ横ばい、微減という状況です。

今後も、選手で2,000名を越える県連に回復していくよう努力を続けていきます。

1999年度以降、神奈川県で登録した選手・役員の情報を蓄積しています。個人情報管理する部署として守秘義務等、十分な配慮を行って処理しています。

2 会計委員会

- (1) 各委員会別に予算を配分し、それに基づいた予算支出の総合管理は引き続き有効に機能しています。現在の予算枠残高は各委員会担当理事により、その用途管理が行われています。会計委員会は支出される内容が会計規則に則って正しく運用されているかを確認し、また、各チームの協力を得て収支を改善し、財務の適正管理を行っています。
- (2) 会計処理(入金と支出)の日常的な処理および会計業務の正確且つ迅速な処理ができるよう体制を強化し、各チーム残高についても、月1回以上の更新を心がけます。
- (3) 2023年度は、アジアリーグ横浜シリーズも通常通り開催され、横浜グリッツのホームゲームでの主管手数料収入がありました。
- (4) 大きな変更点として、2022年度までは県内大会の運営や、県外での会議や大会の帯同等を全てボランティアで行っておりましたが、2023年度から日当を支払うことになりました。これにより出張費が膨大になりましたが、2024年度予算案から予め予算として計上させて頂きたいと思えます。

3 審議委員会・懲戒委員会

(1) 審議委員会事項

懲戒委員会案件のうち1件につき、当該チームからレフェリー報告にあるペナルティー時の状況が発生事実と著しく異なるとの申し入れがあり、審議委員会にて当該選手、レフェリーに再調査を行いました。結果レフェリー報告の内容に間違いはなく懲戒委員会決定通りの追加処分となりました。ペナルティーが懲戒案件となるかどうかを判断するのは氷上のレフェリーであり、著しい事実誤認(顔面に当たったスティックがペナルティーを課された選手のものではなくペナルティーを受けた選手のものであったなど)が証明されない限り、審議委員会でレフェリーの判断が覆ることはないことを承知おき頂きたいと思えます。一方レフェリーにはペナルティーがなぜ懲戒案件となるのかをルールに沿って明確に説明する義務があり、レフェリーの説明能力の向上も望まれます。

昨年記載のバットエンディングによる5年間出場停止処分につき、その後の経過をご報

告致します。

当該選手はチームと共にルールの理解を深める努力を真摯に行い且つチームレフェリー活動も積極的に努めるなど、言葉の反省に止まらず行動で FairPlay & Respect の理解と実践を示していることを審議委員会として実際現場で見確認しています。このことから審議委員会において 2024-25 シーズンへの当該選手の出場に向けてチーム選手他関係者の合意による出場停止処分の執行猶予についての検討を開始したいと考えておりますので各位のご理解を賜りたいと思います。

(2) 懲戒委員会事項

2023-24 シーズンの県内大会に於けるゲームミスコンダクトペナルティの件数は 3 件と前シーズンの 6 件から半減しました。ペナルティーによる重症案件は発生しませんでした。これら 3 件は

- ① 振り向きざまに背後の相手選手にグリップエンドが当たった、
- ② チェック時に腕が上がりスティックが相手選手の頭部に当たった
- ③ チェックのタイミングが悪く相手選手をボードに叩きつける結果となった、

など ひとつ間違えば大きな怪我に繋がる可能性のあったプレーでした。怪我をさせるプレーはタフではなくラフです。ラフではなくタフにプレーするために、FairPlay & Respect を選手、スタッフ、チーム全体がより一層深く理解出来るよう、連盟側もあらゆる機会を通じて努力を続けてまいります。

4 広報委員会

“正確な情報を迅速に”という基本理念のもとに、2001 年 10 月 20 日に立ち上げ、2024 年 5 月 3 日現在、トップページアクセス数は 6,766,686 件に達しています。

県内・県外問わず各大会の試合結果を迅速に掲載することを心がけています。

各チームへの周知事項を HP 上で公開することにより、代表者への e-mail でしか配信できなかった情報が、代表者以外のメンバーにも伝達が可能となり、情報をより確実に、チームに伝えることができるようになったと思っております。

県連の HP は、長年 HTTP プロトコルを使用し運営されてきました。しかしながら、最近のセキュリティ驚異の増加、プライバシー意識の高まり、所属チームのご要求を受けて、HTTPS 化が必要不可欠であると判断しました。HTTPS 化により、情報が暗号化され、安全に送信されることが保証されます。

しかしながら、専従職員のいない広報委員会では、自身から情報を収集することが困難です。試合結果の迅速な更新はひとえにオフィシャル当番による正確で、すばやい送信が不可欠です。情報をタイムリーに HP に反映するためにも大会運営担当者、大会参加者の深い理解と協力をお願いします。

また、専門知識を持った人材が広報委員会には不足しております。県連登録者やその知人の方で、HP 運営にボランティアで協力いただける方のご協力を強く希望致します。

各チームにあっては、引き続き www.kihf.net を連盟からの重要事項の伝達手段として活用してもらおう、定期的な閲覧と掲示情報の確認をお願いします。

5 医事委員会

2023 年度、ようやくコロナ禍がひと段落し、神奈川県のアイスホッケー界においてもコロナ前の活気あふれる日常が戻ってきました。

ここ数年、神奈川県社会人アイスホッケーリーグ戦や国スポ予選では、試合中の悪質なプレーなどによる傷害が増加傾向にありました。そのため、神奈川県アイスホッケー連盟では、4部リーグ・5部リーグをノーチェックリーグとし、重篤な傷害の減少に取り組んでいます。

今シーズン、医事委員会に報告された傷害は、社会人リーグにおいて頭頸部の挫創が2件と指の挫創が1件の3件でした。また12月に行われた関東高校選抜大会で脳震盪が1件報告されました。骨折などの長期間の離脱を伴うような重篤な傷害は減少傾向にあり、非常に良い傾向であると感じております。

また、今シーズンの社会人リーグ・国スポ予選(177試合)におけるペナルティ件数と内訳を調べたところ、総ペナルティ数は927件であり、昨シーズンのペナルティ数817件(176試合)よりも増加がみられました。

各部リーグ戦のみを対象として、1試合あたりのペナルティ数を算出すると、1部リーグ4.85件(27試合)、2部リーグ6.89件(28試合)、3部リーグ6.00件(27試合)、4部リーグ5.15件(26試合)、5部リーグ3.85件(20試合)で、特に2部リーグと3部リーグにペナルティ数が多い傾向がみられます。対象となっているチームは十分に注意してください。

アイスホッケーはボディコンタクトが認められており、傷害の多いスポーツではありますが、「何をやってもよい」というわけではありません。毎年のお願いではありますが、スポーツマンとして最も基本的なことである“Fair Play & Respect”に立ち返り、怪我なくFair Playで試合が遂行されることを医事委員会として強く求めます。

最後に、医事委員会では試合中に発生した傷病者の把握に努めております。日本アイスホッケー連盟への報告だけでなく、ペナルティによる傷害では、後日行われる懲戒委員会への助言やシーズン終了後に行われる安全講習会等にも活用されますので、傷害が発生した場合には、別添の傷病者報告書の提出、もしくは連盟への報告をよろしくお願いいたします。

6 普及委員会

小中学生・女子の普及について

普及委員会は、原則理事会開催前週の毎月第一水曜日に、ジュニア強化練習や各種大会の情報展開を含め、ジュニアチーム・女子チーム代表者に出席願い、定期的にリモートミーティングを開催してきました。

昨年度は県連組織体制の変更に伴い小中学生・女子チームの大会管轄を普及委員会から競技委員会(小・中・女子)に移管した初年度となりました。各チームのご理解ご協力を受けて、これまで同等の大会運営を行うことができました。ご理解ご協力頂いた選手と保護者の皆様に感謝申し上げます。

一昨年度に続き、昨年度もKOSÉ新横浜スケートセンターでの小学生低学年全国大会を無事に開催する事ができました。大会開催にあたりご協力頂いたジュニアチーム保護者の皆様に、この場を借りて御礼申し上げます。

県内の普及活動としては、アイスホッケーに興味を持つ未就学児から小学生を対象としたア

アイスホッケー体験会を、低学年の交流会と併催する形式で 8 月に開催しました。体験会には 10 名の参加がありました。アイスホッケーに興味を持つきっかけとなるように定期的な開催を計画したいと思います。今後もジュニアチームの活動や体験会などを通じて選手数の継続的な増加に貢献していきたいと思います。

7 競技委員会

(1) 競技委員会(一般)

2023 年度につきましては、新型コロナウイルス感染症が感染法上の第 5 類に移行されたことから、体調チェック表の提出やサーキュレーター設置については行わず、各大会を実施いたしました。

第 71 回 神奈川県アイスホッケー選手権は、38 チームの参加(2 チームが辞退)で 2023 年 9 月 7 日に開始、2023 年 3 月 31 日迄に完了致しました。第 78 回国民スポーツ大会神奈川県予選会は、A pool 8 チーム、B pool 17 チーム、C pool 14 チームが参加(2 チームが辞退)で、2023 年 10 月 22 日に開始、2023 年 12 月 16 日迄に完了致しました。

選手権の 4 部・5 部及び国民スポーツ大会神奈川県予選会の C pool については、近年の危険なプレーを未然に防ぎ安全・安心なアイスホッケー競技環境を担保するため、ボディチェック禁止ルールを適用させて頂きました。

細かい検証は今後も継続致しますが、安全・安心なアイスホッケー競技環境の担保及び競技として再びアイスホッケーを楽しむための第一歩が踏み出せたと、感じております。この成果を得られたのは、皆様のご尽力の賜物だと思います。ありがとうございました。

結果についても素晴らしく、ケッターズの 2 冠に加え、フェアプレー賞にも輝いた YOKOHAMA BAY JAZZ の 3 冠は、安全・安心の観点において賞賛に値すると考えます。

数年遡りますが 2021 年度、2022 年度合計 8 名の傷病者を出した社会人神奈川選手権ですが、うち 5 名が骨折、2 名が頭頸部外傷となりました。前回の代議員会、安全講習会、監督会議で、大会関係者全員への「FairPlay & Respect 運動徹底」による安全・安心な大会運営が行われるようご協力頂きたい旨、お願い致しましたが、全て 2024 年度も継続徹底させて頂きます。

対戦チームやレフェリー、ラインズパーソン、SV、オフィシャル、大会役員への Respect を欠く暴言、については、「FairPlay & Respect 運動徹底」に反しますので、固く禁じます。

また、試合が安全に行える場合のオフィシャル、SV、ラインズパーソンの当番不履行については、他の試合関係者に迷惑がかかるため、これも固く禁じます。どうしても履行できない場合は、ホームページ掲載の連盟代表アドレスまで、ご連絡・ご相談願います。

我々は社会人です。意見提示や改善依頼を行う場合もルールや規則、常識、モラル等に則り都度適切な手段及び手順により手続きを実施頂きたく、よろしく願い致します。

正当なチェックだから怪我をさせるのはやむを得ないということではなく、できる限り安全に競技としてのアイスホッケーを楽しんで頂くために、競技委員会としても選手・スタッフ・オフィシャル全ての関係者への「FairPlay & Respect」及び危険回避の技量習得のため、医

事委員会・レフェリー委員会協力のもと「KIHF 安全講習会」を今後も実施致します。

相手が重傷を負うリスクを十分理解せず、結果として過剰なチェックを行った選手がどうい
う状況に追い込まれたかについては、そのリスクを背負わないために我々アイスホッケー
に関わる全ての関係者がどのような事前対策や、どのような姿勢・意識で試合に臨むべき
なのかについて、次回安全講習会(各チーム 1 名以上出席必須)にて説明致します。

第 72 回神奈川県アイスホッケー選手権及び第 79 回国民スポーツ大会神奈川県予選
会は、2024 年 9 月初旬から開始し、2024 年度内に終了する予定で計画しています。尚、
両大会共に幹事チームのみで全試合の SV(スーパーバイザー)をご担当頂きますのでご
承知おきください。リーグ分けは、第 71 回選手権結果に基づき実施致します。

神奈川選手権 4 部及び 5 部リーグ及び国民スポーツ大会神奈川県予選会、C pool に
ついては、危険なプレーや問題となる事象が減ったことから、検証半ばと考え、問題点の
抽出と課題可視化へ向けたボディチェック禁止ルール適用を継続致します。

以下、最重要事項です。5 点徹底頂きますのでよろしくお願い致します。

- ① 神奈川選手権 4 部及び 5 部リーグ、国スポ予選 C pool について、危険なチェック
ングによる骨折者多発と個人加入のスポーツ保険だけで解決が難しい事象が発生した
ことを鑑み、ボディチェック禁止ルール適用を行ったところ、上記問題事象が削減され
たため、効果検証及び適用を 2024 年度も継続致します。
- ② チーム及び選手の登録費、各大会参加費入金の期限厳守の徹底をお願い致します。
未入金の場合は大会参加を認めませんので、ご了承頂きたくよろしくお願い致します。
- ③ 各スケートリンクは、飲酒、酒類の持ち込みは禁止です。また、ゴミ類は、各自で持ち
帰ら なければいけません。スケートリンク建屋内は、禁煙且つ駐輪場以外の自転車
の乗り入れは禁止です。各チーム内で再周知徹底願います。
- ④ 再度のお願いとなりますが、公式戦では、「FairPlay & Respect」を徹底願います。大
会及び試合に関係する全ての方々を Respect してください。暴言、過剰な暴力、過剰
なボディコンタクトには、厳正に対処致しますので、各チーム内で周知徹底願います。
- ⑤ オフィシャルへの依頼事項: スコアボード操作盤の電源アダプタ接続部のケーブル修理の
ために、無駄な支出をしております。意識して丁寧に扱うよう各チーム内で徹底願います。

(2) 競技委員会(大学・高校)

大学カテゴリーでは交流戦として 1 試合を開催することができました。特に大きな問題は
ありませんでしたが、競技人口の拡大にも繋がるように、大会規模を拡大できればと考え
ています。

高校カテゴリーでは県選手権と国体予選の 2 大会を開催しました。参加は 2 チームのため、
全 2 試合を行いました。2 試合とも GWS に縫れ込む接戦となりましたが、運営上の問
題は無く、選手にストレスを与えることなく消化することができました。保護者以外の観戦
者も多く、盛り上がる試合となりました。

(3) 競技委員会(小・中・女子)

2023 シーズンよりカテゴリー分けで大会を行う事に伴い、小学生・中学生・女子の県内大会を管理する委員会としてスタートしました。

春の神奈川選手権、秋の神奈川選手権と小学生、中学生は栃木県日光市で毎年行われる関東少年アイスホッケー大会県予選として、女子は全日本選手権女子 C 県予選を行っています。

また、小学生低学年(U9)については全国大会を 2022 シーズンと 2023 シーズンの 3 月に 2 年連続 KOSÉ 新横浜で開催しました。

まだ出来たばかりの委員会ではありますが、この先選手が大会や試合を通して健全なプレーをできる環境と運営を競技委員会として提供できるように普及委員会や強化委員会と協力し良い大会運営に努めたいと思います。

チーム関係者、選手父母の皆さまご協力をよろしくお願いいたします。

(4) 日ア連事業委員会

日ア連事業として、シーズンを通してアジアリーグ(横浜グリッツホームゲーム)、12 月に第 91 回全日本選手権(A)、そして 3 月に第 12 回全日本小学生低学年選抜大会(太陽生命 U9) が開催され、これらの運営を主管いたしました。神奈川県には全国大会を開催できるリンクがあり、主管できる連盟の力があります。ただこの連盟の力とは県連所属のチームと有志の方々が試合運営に参画してくれていることです。ご協力いただきありがとうございました。2024 年度も少なからず日ア連事業が行われると思います。トップの試合が神奈川で開催されることは、それを観戦でき県内のアイスホッケーへの刺激となりプレー向上にも結び付きます。さらなるご協力をお願いいたします。

(5) IceTime 確保・分配委員会(仮)

2015 年 12 月、旧神奈川スケートリンクがリニューアルオープンしました。

この時を機会に「県連として小中学生女子、高校生の利用時間帯の確保」、県連事業枠として F 区分(22:30~24:00)の通年利用を目指して交渉を重ね、優先配分できる関係を確保し、県連事業で使用しない空き枠を社会人・大学・OT などの加盟チームに配分を行っています。

2024 年 4 月より横浜銀行アイスアリーナのリンク貸切利用の形態が変更されました。利用日時の変更や利用料の値上げによって選手やチームに影響がありましたが、強化、競技および普及で使用可能な枠が 2 枠分増加しました。増加分も含めて県連全体として有効活用していきたいと思います。

スケートリンクが極端に少ない状況で、加盟チームが十分な練習時間をとれていない実態です。今後も努力を続けて行くことが必要です。

(6) オールドタイマーの普及について

3 年間のコロナ休止期間を経て 2023 年度はオールドタイマー再開の計画でしたが、なかなか一旦休んだ各オールドチームの再編成が進まず試合を行うには至りませんでした。

県内社会人大会をみわたすとオールドタイマー年齢の選手も多くみうけられます。そのかたたちが生涯スポーツとしてアイスホッケーをプレーできる環境の構築が必要となつて

います。2024 年度は 7 月から交流戦という形で試合を組みチームの再編をうながしたいと思いをします。

(7) インライン委員会

神奈川県には男子 2 チーム女子 4 チームのインラインチームが登録されています。

2023 年度の第 26 回インラインホッケー全日本選手権では男子 B と女子で神奈川県のチームが、優勝、準優勝、という好成績を修めています。県内に公式戦のできるインラインリンクがないため全日本の成績だけでインラインホッケーが盛んだとはいきませんが、よい成績は誇らしいことです。この 6 月には新シーズンの第 27 回関東インラインホッケー選手権が行われます。再び活躍されることを願っております。

8 強化委員会

(1) 成年強化委員会

国民スポーツ大会上位進出を目指し、9 月から練習を開始しました。代表メンバーは、社会人 1/3・学生 2/3 の配分で、学生に関しては神奈川県出身者が大学進学により成年の部として参加する選手が多くなってきました。それにより今までは日本体育大学が中心だったところが、色々な大学から参加するようになりました。

関東ブロック予選を突破し、本戦出場を果たしました。

本戦では、1 回戦で岩手県を 5-2 で下し、2 回戦で東京都と対戦しました。2P 中盤まで 2-2 の接戦で、最終的に EN を決められ 2-4 で敗退しましたが、準優勝の東京都とそこまで接戦を繰り広げられたのは、大きな収穫だったと思います。

(2) 大学強化委員会

コロナ禍以降、特に大きな活動を行ってきませんでした。県大学選手権を復活させるべく、2023 年はまず大学交流戦として、横浜国立大学 vs 聖マリアンナ医科大学の試合を行いました。

今年度に関しては、準備をしっかりと行い、県内大学を中心に大学選手権を開催したいと思います。

(3) 高校強化委員会

“関東ブロック予選突破、そして国スポ優勝！”9 月に開催された国スポ県予選に出場した武相高校と慶應義塾高校を中心に選手を選抜し、さらに強化練習の中で代表選手 16 名を選考し、短い時間でチーム作りを行いました。

埼玉県上尾市で行われました関東ブロック予選は、大会前に練習試合を組むことができず、プレー面でのコミュニケーションに不安がありました。しかし茨城県に 6-0 で勝利し、翌日の山梨県との代表決定戦を 10-0 で勝利して危なげなく 8 年連続となる本戦出場権を獲得しました。

本大会は北海道苫小牧市で行われました。1 回戦は福岡県に 9-0 で勝利し、無難に準々決勝に駒を進める事ができました。準々決勝では強豪の埼玉県との試合になりました。厳しい戦いが予想されましたが、第 2 ピリオド終了時点では 1 点差に詰め寄る粘りを見せましたが、最後は競り勝つことができず、1-5 で敗れました。接戦を落としてしまったためチームの雰囲気心配でしたが、続く順位決定戦では気持ちを切らせることなく戦う事

ができました。宮城県に GWS の末、勝利を収め昨年のリベンジを果たすと、第 5 位決定戦では強豪の栃木県に 7-1 と完勝。第 5 位入賞を果たすことができました。

昨シーズンは強豪の宮城県と栃木県に勝利することができ、順位以上の成果を挙げる事ができました。一番の要因はチームの雰囲気非常に良かった事です。試合を重ねるにつれてチームの士気と団結力が向上していく様子が伝わりました。特に埼玉県に負けた後には「このままチームを終わらせたくない」という気持ちが強く伝わりました。今シーズンは勝負の年となります。24 年振りの国スポ決勝進出、そして初優勝を目指してチームを作ります。

県内の各大会につきましては、慶應義塾高校と武相高校の 2 チームでの開催となっています。ここ数年で全国的に見ても高校カテゴリーの選手数は減っていると思われます。高校生チームとしてアイスホッケー界の発展にどのように貢献していくか、これも課題の一つです。

(4) 小・中・女子強化委員会

中学生カテゴリーとしては、全中関東予選で日光東中学校に勝ち、埼玉県選抜に惜しくも PS で敗れましたが、選手達にとって自信がついた試合になったのではないかと思います。全中本戦や全チビでは悔しい試合となりました。

小学生カテゴリーでは、低学年が新横浜で行われた全国大会で 6 位、高学年は関東ブロック予選を勝ち抜き、6 年ぶりに全日本少年出場権を獲得しました。本戦では予選敗退となりましたが、選抜練習、予選大会を経て子供達の成長を感じることができました。

強化としての課題は山積みですが、週一回の練習の質と強度を高め、大きな大会で勝てるチーム作りを目指していきます。

9 レフェリー委員会

2023 年度は、コロナ以前の全国大会や関東圏で大会が行われました。

神奈川県内における大会についてはシーズン中に終わることができました。レフェリー活動にご協力いただきありがとうございました。

2023 シーズンから社会人神奈川選手権 4 部と 5 部リーグについては、ローカルルールとしてノーチェックリーグを始めました。プレー中はボディチェックをしてしまう選手も見受けられましたが逆に大きな怪我に繋がるプレーが起こる事はありませんでした 4 部と 5 部リーグについては選手の意見や競技委員会との話し合いをもとにこの先も継続させていきます。

2023 年度の公認レフェリー登録は 26 名になりましたが、実際に稼働した人数は半数でした。2023 シーズンは関東ブロック大会、全国大会関東各都県大会などの大会が以前の様に戻った事で多くのレフェリーが必要となりました。

各チームから登録レフェリーを登録していただきオフィシャルの時にオンアイス対応をお願いしていますが、今後も課題を見直してスキル向上とレフェリー対応人員を増やし、県内大会については登録レフェリーの皆さんに積極的な参加をお願いします。

また、チーム登録レフェリーが公認レフェリーとともにスキル向上できるように、今後も継続してレフェリークリニックなどの活動を行っていきます。毎年同じことの繰り返しとなりますが、レフェリー委員会として公認レフェリー、チーム登録レフェリーを問わず怪我や事故を未然に防ぐ事

が出来る様にゲームコントロールするスキルの向上を目指しますが、「FairPlay & Respect」を前提に、チームや選手個人としても怪我をしない、怪我をさせない「安全で楽しいスポーツ」であることをこの先も心掛けてほしいと思います。

今回もシーズン前に日本アイスホッケー連盟よりルールの変更などについての通達が出る と思われる。県内の大会でも選手の皆さんに負担となる事になるかもしれませんがそこにはアイスホッケーを安全に楽しむスポーツとして必要なことです。通達が出た際には早急に連絡をしますので対応をお願いします。

次のシーズンから県内の大会もすべてのカテゴリーにおいて試合前に用具の確認をし、不備のある場合は試合に参加できないという認識を持ってください。ルールの事や防具などについて不明なことが出たときは問い合わせをしてください。

今後もレフェリー活動へのご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

10 日ア連事業について

(1) アジアリーグアイスホッケーについて

2023-2024 シーズンは、開幕当初から通常通りの開催が出来、後半戦では立ち見での観戦も出来るようになりました。

横浜グリッツホームゲームとしては、KOSÉ 新横浜スケートセンターで 14 試合が開催されました。また、北海道ワイルズとも、交流戦というかたちで、4 試合開催することが出来ました。

2024 シーズンも、横浜グリッツと連携しながら 1 試合でも多く誘致・集客できる体制で臨もうと思います。

(2) 第 58 回 全日本アイスホッケー選手権大会(B)

2024 年 2 月に岡山県で開催され、本県からはケッターズが参加しました。

(3) 第 12 回女子日本アイスホッケーリーグ/第 43 回全日本女子アイスホッケー選手権大会

昭和大学ブルーウィンズは 2023 年度から女子日本アイスホッケーリーグに参戦した。日本の女子アイスホッケーの最高峰のリーグ戦であり、北海道及び関東からの 10 チームと中学選抜・U18 全国選抜の 2 チームを加えた 12 チームでリーグ戦を行います。ブルーウィンズは初参戦のためCプールからのスタートとなった。最終順位は 8 位となったことで来期はグループを一つ上にあげ B プールでのスタートとなります。

3 月 7 日(木)~10 日(日)の 4 日間にわたり、北海道帯広市の帯広の森アイスアリーナで開催された「第 43 回 全日本女子アイスホッケー選手権大会」B グループにて、昭和大学ブルーウィンズが優勝しました。

前年度、同大会の C グループ参戦し優勝、当期は B グループに昇格し優勝、来期は同大会トップの A グループで戦うこととなります。

(4) J-ICE について

第 9 回 J-ICE プレーオフが、3 月 17 日(金)~19 日(日)に 4 年ぶりに岡山県倉敷市にて開催されました。EAST DIVISION からの参加はありませんでした。

(5) 日本代表選手

2024 年 4 月にデンマークで開催された、2024 IIHF U18 世界選手権 デイビジョン I グループ A に、神奈川県登録の下記 2 名の選手が選出され、出場しました。

山林 慈英(慶応義塾高等学校)

冷水 璃穂(慶応義塾高等学校)

2024年4月にアメリカで開催された、2024 IIHF 女子世界選手権(トップディビジョン)に、SMILE JAPANの一員として、神奈川県出身の下記選手が選出され、出場しました。

川口 莉子(ヨコハマスターズ出身)

2024年4月にイタリアで開催された、2024 IIHF 男子世界選手権 Div I -A に、神奈川県登録の下記選手が選出され、出場しました。

大澤 勇斗(横浜グリッツ)

第 4 号議案 新規加入チームの承認について

神奈川県アイスホッケー連盟 規約第 18 条に基づき、新規加入チームの提案をいたします。

新規加入チーム

部門 : アイスホッケー
種別 : 1 種(社会人)
所在地 : 神奈川県藤沢市辻堂神台
チーム名 : 湘南 BRUTUS
代表者名 : 藤井 大輔
推薦チーム : ロックホッパーペンギンズ

以上 1 チームについて理事会で審議した結果、規約に規定する要件を満たしているので、本代議員会にて加入の承認を受けます。

2023 年度事業報告

(自 2023 年 4 月 1 日 至 2024 年 3 月 31 日)

【理事会】

| | | | | |
|---|-----|-----------------------|-----|------------------------|
| 1 | 事業名 | 2022 年度 第 10 回理事会 | | |
| | 期 日 | 2023/4/12 | 会 場 | WEB 会議による開催 |
| 2 | 事業名 | 2022 年度 第 11 回理事会 | | |
| | 期 日 | 2023/5/10 | 会 場 | WEB 会議による開催 |
| 3 | 事業名 | 第 1 回関東地区アイスホッケー連絡協議会 | | |
| | 期 日 | 2023/5/13 | 会 場 | 埼玉県スポーツ総合センター |
| 4 | 事業名 | 2022 年度 第 12 回理事会 | | |
| | 期 日 | 2023/6/14 | 会 場 | WEB 会議による開催 |
| 5 | 事業名 | 2023 年度代議員会 | | |
| | 期 日 | 2023/6/25 | 会 場 | HP から議案書配布、WEB 会議による開催 |
| 6 | 事業名 | 2023 年度 第 1 回理事会 | | |
| | 期 日 | 2023/6/25 | 会 場 | WEB 会議による開催 |
| 7 | 事業名 | 2023 年度 第 2 回理事会 | | |
| | 期 日 | 2023/7/4 | 会 場 | KOSÉ 新横浜スケートセンター 会議室 |
| 8 | 事業名 | 2023 年度 第 3 回理事会 | | |
| | 期 日 | 2023/8/10 | 会 場 | WEB 会議による開催 |
| 9 | 事業名 | 2023 年度 第 4 回理事会 | | |
| | 期 日 | 2023/9/13 | 会 場 | WEB 会議による開催 |
| 1 | 事業名 | 第 2 回関東地区アイスホッケー連絡協議会 | | |
| 0 | 期 日 | 2023/9/23 | 会 場 | 埼玉県スポーツ総合センター |
| 1 | 事業名 | 日ア連定時評議員会 | | |
| 1 | 期 日 | 2023/9/24 | 会 場 | 日本スポーツオリンピックスクエア |
| 1 | 事業名 | 2023 年度 第 5 回理事会 | | |
| 2 | 期 日 | 2023/10/11 | 会 場 | WEB 会議による開催 |
| 1 | 事業名 | 2023 年度 第 6 回理事会 | | |
| 3 | 期 日 | 2023/11/8 | 会 場 | WEB 会議による開催 |
| 1 | 事業名 | 2023 年度 第 7 回理事会 | | |
| 4 | 期 日 | 2023/12/20 | 会 場 | WEB 会議による開催 |
| 1 | 事業名 | 2023 年度 第 8 回理事会 | | |
| 5 | 期 日 | 2024/1/10 | 会 場 | WEB 会議による開催 |
| 1 | 事業名 | 2023 年度 第 9 回理事会 | | |
| 6 | 期 日 | 2024/2/14 | 会 場 | WEB 会議による開催 |
| 1 | 事業名 | 2023 年度 第 10 回理事会 | | |
| 7 | 期 日 | 2024/3/6 | 会 場 | WEB 会議による開催 |

【普及委員会】

| | | | | |
|---|-----|------------|-----|-------------|
| 1 | 事業名 | アイスホッケー体験会 | | |
| | 期 日 | 2023/8/13 | 会 場 | 横浜銀行アイスアリーナ |

【競技委員会(一般)】

| | | | | |
|---|-----|---|-----|------------------------------|
| 1 | 事業名 | 神奈川県アイスホッケー連盟安全講習会(第1回) | | |
| | 期 日 | 2023/6/4 | 会 場 | WEB 会議による開催(37 チームが参加) |
| 2 | 事業名 | 第 71 回県選手権 兼 第 78 回国スポーツ県予選 監督会議 | | |
| | 期 日 | 2023/8/8 | 会 場 | WEB 会議による開催 |
| 3 | 事業名 | 第 71 回神奈川県アイスホッケー選手権大会(成年) | | |
| | 期 日 | 2023/9/7~2024/3/31 | 会 場 | 横浜銀行アイスアリーナ・KOSÉ 新横浜スケートセンター |
| | 内 容 | 1 部リーグ優勝:ケッターズ 2 部リーグ優勝:NEC-A 3 部リーグ優勝:YOKOHAMA BAY BLUES 4 部リーグ優勝:BB.KINGS 5 部リーグ優勝:YOKOHAMA BAY JAZZ Fairplay 賞:YOKOHAMA BAY JAZZ | | |
| 4 | 事業名 | 第 78 回国民スポーツ大会アイスホッケー競技神奈川県予選会 | | |
| | 期 日 | 2023/10/22~2023/12/16 | 会 場 | 横浜銀行アイスアリーナ・KOSÉ 新横浜スケートセンター |
| | 内 容 | A pool 優勝:ケッターズ 準優勝:EAGLES、B pool 優勝:神奈川大学 準優勝:常盤台ユベントス C pool 優勝:YOKOHAMA BAY JAZZ 準優勝:横浜ガルス | | |

【競技委員会(大学・高校)】

| | | | | |
|---|-----|-----------------------------------|-----|------------------|
| 1 | 事業名 | 第 71 回県選手権(高校の部)兼全国高校選抜大会代表選考会 | | |
| | 期 日 | 2023/6/4 | 会 場 | KOSÉ 新横浜スケートセンター |
| | 内 容 | 武相 2-3(GWS)慶應義塾 慶應義塾は全国選抜大会出場権を獲得 | | |
| 2 | 事業名 | 第 78 回国民スポーツ大会神奈川県予選会(少年の部) | | |
| | 期 日 | 2023/9/10 | 会 場 | KOSÉ 新横浜スケートセンター |
| | 内 容 | 武相 5(GWS)-4 慶應義塾 | | |
| 3 | 事業名 | 令和 5 年度 神奈川県大学アイスホッケー交流戦 | | |
| | 期 日 | 2023/11/22 | 会 場 | 横浜銀行アイスアリーナ |
| | 内 容 | 横浜国立大学 vs 聖マリアンナ医科大学の試合を開催 | | |

【競技委員会(小・中・女子)】

| | | | | |
|---|-----|---|-----|-------------|
| 1 | 事業名 | 第 33 回春季神奈川県小中学生・女子アイスホッケー選手権 | | |
| | 期 日 | 2023 年 4 月 21 日~22 日 | 会 場 | 相模原市銀河アリーナ |
| | 内 容 | 小学生優勝:新横浜ジュニア A 準優勝:YOKOHAMASTARS 中学生優勝:アイリンズ 準優勝:YOKOHAMASTARS 女子優勝:昭和大学ブルーウインズ 準優勝:ハセガワウィッチーズ | | |
| 2 | 事業名 | 第 35 回秋季小中学生神奈川県選手権兼第 49 回関東少年アイスホッケー大会神奈川県予選会 | | |
| | 期 日 | 2023 年 10 月 21 日・22 日 | 会 場 | 相模原市銀河アリーナ |
| | 内 容 | 小学生優勝:新横浜ジュニア 準優勝:YOKOHAMASTARS 3 位 LP/BB 合同チーム 中学生優勝:アイリンズ 準優勝:新横浜ジュニア | | |
| 3 | 事業名 | 第 35 回横浜市長杯兼第 43 回全日本アイスホッケー選手権大会 C 神奈川県予選会 | | |
| | 期 日 | 2023 年 10 月 7 日~28 日 | 会 場 | 横浜銀行アイスアリーナ |
| | 内 容 | 優勝:昭和大学ブルーウインズ 準優勝:ハセガワウィッチーズ | | |
| 4 | 事業名 | 第 35 回秋季 U9 神奈川県選手権大会 | | |
| | 期 日 | 2023 年 11 月 26 日 | 会 場 | 横浜銀行アイスアリーナ |
| | 内 容 | 優勝:新横浜ジュニア A 準優勝:YOKOHAMASTARS 3 位:新横浜ジュニア B | | |

【日ア連事業委員会】

| | | | | |
|---|-----|------------------------------------|-----|------------------|
| 1 | 事業名 | アジアリーグ | | |
| | 期 日 | 2023/9/16～2024/4/6 | 会 場 | KOSÉ 新横浜スケートセンター |
| | 内 容 | 横浜 GRITS ホームゲーム 14 試合 主管 | | |
| 2 | 事業名 | 第 91 回全日本アイスホッケー選手権(A) | | |
| | 期 日 | 2023/12/7～2023/12/10 | 会 場 | KOSÉ 新横浜スケートセンター |
| | 内 容 | 主管 | | |
| 3 | 事業名 | 太陽生命 U9 第 12 回全日本小学生低学年選抜アイスホッケー大会 | | |
| | 期 日 | 2024/3/23～2024/3/24 | 会 場 | KOSÉ 新横浜スケートセンター |
| | 内 容 | 主管 | | |

【IceTime 確保・分配委員会(仮)】

| | | | | |
|---|-----|---|-----|--------|
| 1 | 事業名 | ハマ銀 F 区分利用者(抽選)会議 | | |
| | 期 日 | 2024/1/24 | 会 場 | WEB 会議 |
| | 内 容 | 1/13 のハマ銀打ち合わせに基づき、F 区分利用対象 27 チームが参加。4-8 月の空き枠を分配。 | | |

【インライン委員会】

| | | | | |
|---|-----|---|-----|---------------|
| 1 | 事業名 | 第 26 回関東インラインホッケー選手権大会 (A・B・L プール) | | |
| | 期 日 | 2023/6/3～6/4 | 会 場 | 日光市 細尾ドーム |
| | 内 容 | 男子 B 優勝 maffick 準優勝 STIGA 女子 L 優勝 Team SONIC 準優勝 Ginza Genkai Peanuts 3 位 Wells それぞれ全日本選手権出場権獲得 | | |
| 2 | 事業名 | 第 26 回インラインホッケー全日本選手権大会 (B・L プール) | | |
| | 期 日 | 2023/7/15～7/16 | 会 場 | 兵庫県 ピュアスポーツ柏原 |
| | 内 容 | 男子 B 優勝 maffick 準優勝 STIGA 女子 L 優勝 Ginza Genkai Peanuts 準優勝 Team SONIC | | |

【成年強化委員会】

| | | | | |
|---|-----|---------------------------|-----|-------------|
| 1 | 事業名 | 成年強化練習 | | |
| | 期 日 | 2023/9～2024/1 | 会 場 | 横浜銀行アイスアリーナ |
| | 内 容 | 国民スポーツ大会に向けた強化練習 | | |
| 2 | 事業名 | 第 78 回 国民スポーツ大会 関東ブロック予選会 | | |
| | 期 日 | 2023/12/16～18 | 会 場 | 埼玉アイスアリーナ |
| | 内 容 | ブロック予選通過 | | |
| 3 | 事業名 | 第 78 回 国民スポーツ大会 | | |
| | 期 日 | 2024/1/30～2/3 | 会 場 | 北海道苫小牧市 |
| | 内 容 | | | |

【高校強化委員会】

| | | | | |
|---|-----|--------------------------------------|-----|------------------------------|
| 1 | 事業名 | 少年強化練習 | | |
| | 期 日 | 2023/9～2024/1 | 会 場 | 横浜銀行アイスアリーナ、KOSÉ 新横浜スケートセンター |
| | 内 容 | 国民スポーツ大会に向けた強化練習 | | |
| 2 | 事業名 | 第 78 回国民スポーツ大会冬季大会アイスホッケー競技会関東ブロック予選 | | |
| | 期 日 | 2023/12/8～10 | 会 場 | 埼玉県上尾市 |
| | 内 容 | 神奈川県 6-0 茨城県、神奈川県 10-0 山梨県 ※本戦出場権獲得 | | |

| | | | | |
|---|-----|--|-----|---------|
| 3 | 事業名 | 第 78 回国民スポーツ大会冬季大会アイスホッケー競技会 | | |
| | 期 日 | 2024/1/30～2/3 | 会 場 | 北海道苫小牧市 |
| | 内 容 | 神奈川県 9-0 宮城県、神奈川県 1-5 埼玉県、神奈川県 2(GWS)-1 宮城県、神奈川県 7-1 栃木県 ※第 5 位入賞 | | |

【小・中・女子強化委員会】

| | | | | |
|---|-----|--|-----|--------|
| 1 | 事業名 | 女子強化練習 | | |
| | 期 日 | 2023/10～2024/5 | 会 場 | 銀河アリーナ |
| | 内 容 | 神奈川県を中心に、関東圏の女子選手の強化を目的とした練習 | | |
| 2 | 事業名 | 第18回日光杯 全日本女子中学・高校生アイスホッケー大会 | | |
| | 期 日 | 2023/11/18～19 | 会 場 | 栃木県日光市 |
| | 内 容 | 関東選抜 4-3 岩手県、関東選抜 2-4 北信越選抜、関東選抜 3-2 中四国選抜 ※関東選抜として出場。第9位 | | |

【レフェリー委員会】

| | | | | |
|---|-----|--|-----|---------------|
| 1 | 事業名 | 日ア連全国レフェリー委員長会議 | | |
| | 期 日 | 2023年9月20日 | 会 場 | ZOOMによるリモート会議 |
| | 内 容 | 2023-24 シーズンIIHFルール変更に伴う説明と対応について | | |
| 2 | 事業名 | 神奈川県公認レフェリークリニック | | |
| | 期 日 | 2023年8月12日・26日 | 会 場 | 横浜銀行アイスアリーナ |
| | 内 容 | 公認レフェリースキル向上のため練習会 | | |
| 3 | 事業名 | 日ア連関東ブロックレフェリークリニック | | |
| | 期 日 | 2023年9月6日 | 会 場 | ZOOMによるリモート会議 |
| | 内 容 | 2023-24 シーズンIIHFルール変更と日ア連ローカルルールに伴う説明と対応について | | |

【日ア連事業委員会】

| | | | | |
|---|-----|---------------------------|-----|------------------|
| 1 | 事業名 | アジアリーグ | | |
| | 期 日 | 2023/9/16～2024/4/6 | 会 場 | KOSÉ 新横浜スケートセンター |
| | 内 容 | 横浜 GRITS ホームゲーム 14 試合 | | |
| 2 | 事業名 | U14/16 東京・関東ブロックキャンプ | | |
| | 期 日 | 2023/11/11～12 | 会 場 | 相模原銀河アリーナ |
| | 内 容 | 1 日開催で、それぞれ 2 グループにて開催。 | | |
| 3 | 事業名 | 北海道ワイルズ交流戦 | | |
| | 期 日 | 2023/9/16～2024/3/10 | 会 場 | KOSÉ 新横浜スケートセンター |
| | 内 容 | 4 試合 | | |
| 4 | 事業名 | 第 58 回 全日本アイスホッケー選手権大会(B) | | |
| | 期 日 | 2024/2/29～3/3 | 会 場 | 岡山県 |
| | 内 容 | ケッターズが出場 | | |

2024 年度事業計画

(自 2024 年 4 月 1 日 至 2025 年 3 月 31 日)

【理事会】

| | | | | |
|---|-----|-------------------------------|-----|---|
| 1 | 事業名 | 2024 年度理事会 | | |
| | 期 日 | 各月第 2 水曜開催 | 会 場 | WEB 理事会 |
| | 内 容 | 代議員会決定に基づく県連運営及び対処 | | |
| 2 | 事業名 | 2025 年度 代議員会 | | |
| | 期 日 | 2025/6 | 会 場 | 未定 |
| | 内 容 | 2024 年度事業の総括及び 2025 年度事業方針の決定 | | |
| 3 | 事業名 | 関東地区アイスホッケー連絡協議会:年 3 回程度開催 | | |
| | 期 日 | 未定 | 会 場 | 未定 |
| 4 | 事業名 | 2024 年度日ア連定時評議員会 | | |
| | 期 日 | 2024/9/21 | 会 場 | Japan Sport Olympic Square14 階「岸清一メモリアルルーム」 |

【普及委員会】

| | | | | |
|---|-----|------------|-----|-------------|
| 1 | 事業名 | アイスホッケー体験会 | | |
| | 期 日 | 2024/8 | 会 場 | 横浜銀行アイスアリーナ |
| 2 | 事業名 | アイスホッケー体験会 | | |
| | 期 日 | 2025/3 | 会 場 | 横浜銀行アイスアリーナ |

【競技委員会(一般)】

| | | | | |
|---|-----|---|-----|------------------------------|
| 1 | 事業名 | 神奈川県アイスホッケー連盟安全講習会(第 2 回) | | |
| | 期 日 | 2024/7 | 会 場 | WEB 会議による開催 |
| | 内 容 | 連盟よりアイスホッケーを競技として安全・安心に楽しむための情報提供とお願いをさせていただきます。 | | |
| 2 | 事業名 | 第 72 回県選手権 兼 第 79 回国スポ県予選 監督会議 | | |
| | 期 日 | 2024/8 | 会 場 | WEB 会議による開催 |
| | 内 容 | 大会要項及び連絡事項、依頼事項の説明 | | |
| 3 | 事業名 | 第 72 回神奈川県アイスホッケー選手権大会(成年) | | |
| | 期 日 | 2024/9~2025/3 末 | 会 場 | 横浜銀行アイスアリーナ・KOSÉ 新横浜スケートセンター |
| | 内 容 | 県内一般の各リーグ戦(4 部と 5 部はノーボディチェックルール適用) | | |
| 4 | 事業名 | 第 79 回国民スポーツ大会アイスホッケー競技神奈川県予選会(成年) | | |
| | 期 日 | 2024/10~2024/12 | 会 場 | 横浜銀行アイスアリーナ・KOSÉ 新横浜スケートセンター |
| | 内 容 | A pool:リーグ戦、B pool:トーナメント、C pool:トーナメント(ノーボディチェックルール適用) | | |

【競技委員会(大学・高校)】

| | | | | |
|---|-----|---------------------------------|-----|------------------|
| 1 | 事業名 | 第 72 回県選手権(高校の部)兼全国高校選抜大会県代表選考会 | | |
| | 期 日 | 2024/6/9 | 会 場 | KOSÉ 新横浜スケートセンター |
| | 内 容 | 慶應義塾高校 対 武相高校 | | |
| 2 | 事業名 | 大学選手権 | | |
| | 期 日 | 2024/8/19~29 | 会 場 | 横浜銀行アイスアリーナ |
| | 内 容 | 県内大学を中心にリーグ戦を予定 | | |

| | | | | |
|---|-----|---------------------------|-----|------------------|
| 3 | 事業名 | 第 79 回国民体育大会神奈川県予選会(少年の部) | | |
| | 期 日 | 2024/9 | 会 場 | KOSÉ 新横浜スケートセンター |
| | 内 容 | 武相高校 対 慶應義塾高校 | | |

【競技委員会(小・中・女子)】

| | | | | |
|---|-----|--|-----|-------------|
| 1 | 事業名 | 第 34 回春季神奈川県小中学生女子アイスホッケー選手権大会 | | |
| | 期 日 | 2024 年 4 月 20 日・21 日 | 会 場 | 相模原市銀河アリーナ |
| | 内 容 | 小学生の部 優勝:新横浜ジュニア A 準優勝:YOKOHAMASTARS 中学生の部 優勝:新横浜ジュニア 準優勝:YOKOHAMASTARS 女子の部 優勝:昭和大学ブルーウインズ 準優勝:ハセガワウィッチーズ | | |
| 2 | 事業名 | 第 34 回春季 U9 神奈川選手権大会 | | |
| | 期 日 | 2024 年 6 月 16 日 | 会 場 | 横浜銀行アイスアリーナ |
| | 内 容 | | | |
| 3 | 事業名 | 第 36 回秋季神奈川県小中学生アイスホッケー選手権大会 | | |
| | 期 日 | 2024 年 10 月 | 会 場 | 相模原市銀河アリーナ |
| 4 | 事業名 | 第 36 回横浜市長杯兼全日本女子アイスホッケー選手権 C 神奈川県予選会 | | |
| | 期 日 | 2024 年 9 月・10 月 | 会 場 | 横浜銀行アイスアリーナ |
| 5 | 事業名 | 第 36 回秋季 U9 神奈川選手権大会 | | |
| | 期 日 | 未定 | 会 場 | 未定 |

【日ア連事業委員会】

| | | | | |
|---|-----|----------|-----|------------------|
| 1 | 事業名 | アジアリーグ | | |
| | 期 日 | 2024/9/～ | 会 場 | KOSÉ 新横浜スケートセンター |

【IceTime 確保・分配委員会(仮)】

| | | | | |
|---|-----|-----------------------|-----|----|
| 1 | 事業名 | 横浜銀行アイスアリーナ F 区分利用者会議 | | |
| | 期 日 | 2025/1 | 会 場 | 未定 |

【オールタイムー委員会】

| | | | | |
|---|-----|----------|-----|-------------|
| 1 | 事業名 | 交流戦 | | |
| | 期 日 | 2024/7/～ | 会 場 | 横浜銀行アイスアリーナ |

【インライン委員会】

| | | | | |
|---|-----|----------------------------------|-----|---------------|
| 1 | 事業名 | 第 27 回関東インラインホッケー選手権 (A・B・L プール) | | |
| | 期 日 | 2024/6/8～6/9 | 会 場 | 日光市 細尾ドーム |
| | 内 容 | | | |
| 2 | 事業名 | 第 27 回インラインホッケー全日本選手権 (B・L プール) | | |
| | 期 日 | 2024/7/13～7/15 | 会 場 | 兵庫県 ピュアスポーツ柏原 |
| | 内 容 | | | |

【成年強化委員会】

| | | | | |
|---|-----|-----------------|-----|-------------|
| 1 | 事業名 | 成年強化練習 | | |
| | 期 日 | 2024/9/1～2025/1 | 会 場 | 横浜銀行アイスアリーナ |

【高校強化委員会】

| | | | | |
|---|-----|-------------------------------------|-----|------------------------------|
| 1 | 事業名 | 少年強化練習 | | |
| | 期 日 | 2024/6/1～2025/1 | 会 場 | 横浜銀行アイスアリーナ、KOSÉ 新横浜スケートセンター |
| 2 | 事業名 | 第 79 回 国民体育大会冬季大会アイスホッケー競技会関東ブロック予選 | | |
| | 期 日 | 2024/12/13～15 | 会 場 | 小瀬スポーツ公園アイスアリーナ(山梨県) |
| 3 | 事業名 | 第 79 回 国民体育大会冬季大会アイスホッケー競技会 | | |
| | 期 日 | 2025/1 月下旬 | 会 場 | 岡山県岡山市・倉敷市 |

【小・中・女子強化委員会】

| | | | | |
|---|-----|---------------------------------|-----|---------|
| 1 | 事業名 | 第 1 回日本旅行北海道杯争奪地区選抜小学生アイスホッケー大会 | | |
| | 期 日 | 2024/7/25～28 | 会 場 | 北海道苫小牧市 |
| 2 | 事業名 | 女子強化練習 | | |
| | 期 日 | 2024/10～2025/5 | 会 場 | 銀河アリーナ |
| | 内 容 | | | |

【レフェリー委員会】

| | | | | |
|---|-----|-------------------------|-----|-------------|
| 1 | 事業名 | 日ア連全国レフェリー委員長会議 | | |
| | 期 日 | 未定 | 会 場 | 未定 |
| 2 | 事業名 | 日ア連関東ブロックレフェリークリニック | | |
| | 期 日 | 未定 | 会 場 | 未定 |
| 3 | 事業名 | 神奈川県アイスホッケー連盟レフェリークリニック | | |
| | 期 日 | 2024 年 8 月 3 日～31 日 | 会 場 | 横浜銀行アイスアリーナ |

【日ア連事業委員会】

| | | | | |
|---|-----|---------------------------|-----|------------------|
| 1 | 事業名 | アジアリーグ | | |
| | 期 日 | 2024/9～2025/3 | 会 場 | KOSÉ 新横浜スケートセンター |
| | 内 容 | 横浜グリッツホームゲーム | | |
| 2 | 事業名 | 第 59 回 全日本アイスホッケー選手権大会(B) | | |
| | 期 日 | 未定 | 会 場 | 未定 |
| | 内 容 | | | |
| 3 | 事業名 | U14/16 東京・関東ブロックキャンプ | | |
| | 期 日 | 未定 | 会 場 | 相模原銀河アリーナ |
| | 内 容 | | | |

| 登録者数 | アイスホッケー | | インラインホッ | | 合計 |
|-----------------|---------|-------|---------|-----|-------|
| | 役員数 | 選手数 | 役員数 | 選手数 | |
| 2000年度 | 105 | 1,670 | 0 | 156 | 1,931 |
| 2001年度 | 143 | 1,662 | 0 | 136 | 1,941 |
| 2002年度 | 165 | 1,760 | 2 | 132 | 2,059 |
| 2003年度 | 164 | 1,765 | 7 | 156 | 2,092 |
| 2004年度 | 170 | 1,841 | 6 | 156 | 2,173 |
| 2005年度 | 198 | 1,788 | 1 | 114 | 2,101 |
| 2006年度 | 223 | 1,797 | 3 | 35 | 2,058 |
| 2007年度 | 302 | 1,747 | 0 | 17 | 2,066 |
| 2008年度 | 262 | 1,865 | 1 | 42 | 2,170 |
| 2009年度 | 260 | 1,743 | 1 | 14 | 2,018 |
| 2010年度 | 260 | 1,683 | 6 | 27 | 1,976 |
| 2011年度 | 241 | 1,564 | 6 | 30 | 1,841 |
| 2012年度 | 197 | 1,674 | 10 | 42 | 1,923 |
| 2013年度 | 199 | 1,489 | 10 | 60 | 1,758 |
| 2014年度 | 210 | 1,319 | 13 | 75 | 1,617 |
| 2015年度 | 187 | 1,234 | 16 | 82 | 1,519 |
| 2016年度 | 205 | 1,290 | 18 | 79 | 1,592 |
| 2017年度 | 177 | 1,215 | 14 | 76 | 1,482 |
| 2018年度 | 196 | 1,207 | 15 | 77 | 1,495 |
| 2019年度 | 199 | 1,310 | 18 | 86 | 1,613 |
| 2020年度 | 182 | 1,102 | 0 | 0 | 1,284 |
| 2021年度 | 180 | 1,126 | 0 | 0 | 1,306 |
| 2022年度 | 185 | 1,209 | 13 | 73 | 1,480 |
| 2023年度 | 170 | 1,219 | 16 | 68 | 1,473 |
| 2022～2023 増減 | -15 | 10 | 3 | -5 | -7 |

| カテゴリー | 種別 | 年度 | チーム数 | 役員数 | 選手数 | |
|-------------|------|------|------|------|-----|----|
| アイス ホッケー | 一般 | 2015 | 42 | 100 | 858 | |
| | | 2016 | 40 | 121 | 884 | |
| | | 2017 | 40 | 99 | 803 | |
| | | 2018 | 39 | 94 | 781 | |
| | | 2019 | 42 | 106 | 871 | |
| | | 2020 | 38 | 89 | 743 | |
| | | 2021 | 40 | 100 | 785 | |
| | | 2022 | 40 | 96 | 781 | |
| | | 2023 | 39 | 99 | 793 | |
| | | 大学 | 2015 | 4 | 35 | 71 |
| | | | 2016 | 4 | 32 | 79 |
| | | | 2017 | 4 | 25 | 80 |
| | | | 2018 | 4 | 39 | 79 |
| | | | 2019 | 4 | 35 | 92 |
| | | | 2020 | 4 | 42 | 66 |
| | | | 2021 | 3 | 27 | 38 |
| | | | 2022 | 3 | 37 | 49 |
| | | | 2023 | 3 | 22 | 45 |
| | | | 高校 | 2015 | 3 | 11 |
| | | 2016 | | 3 | 17 | 51 |
| | | 2017 | | 3 | 9 | 48 |
| | | 2018 | | 3 | 7 | 42 |
| | | 2019 | | 3 | 11 | 44 |
| | 2020 | 3 | | 6 | 43 | |
| | 2021 | 3 | | 6 | 41 | |
| | 2022 | 3 | | 6 | 39 | |
| | 2023 | 3 | | 5 | 41 | |
| | 中学 | 2015 | | 5 | 18 | 54 |
| | | 2016 | 5 | 8 | 51 | |
| | | 2017 | 5 | 8 | 55 | |
| | | 2018 | 5 | 12 | 57 | |
| | | 2019 | 5 | 4 | 65 | |
| | | 2020 | 5 | 6 | 58 | |
| 2021 | | 5 | 8 | 65 | | |
| 2022 | | 6 | 13 | 64 | | |
| 2023 | | 5 | 8 | 69 | | |
| 小学 | | 2015 | 5 | 13 | 108 | |
| | 2016 | 5 | 18 | 128 | | |
| | 2017 | 5 | 26 | 141 | | |
| | 2018 | 5 | 28 | 147 | | |
| | 2019 | 5 | 30 | 136 | | |
| | 2020 | 5 | 21 | 123 | | |
| | 2021 | 5 | 23 | 139 | | |
| | 2022 | 6 | 18 | 169 | | |
| | 2023 | 6 | 21 | 148 | | |
| | 女子 | 一般 | 2015 | 3 | 10 | 47 |
| 2016 | | | 3 | 9 | 54 | |
| 2017 | | | 3 | 10 | 45 | |
| 2018 | | | 4 | 16 | 58 | |
| 2019 | | | 4 | 13 | 60 | |
| 2020 | | | 4 | 18 | 69 | |
| 2021 | | | 3 | 16 | 58 | |
| 2022 | | | 4 | 15 | 71 | |
| 2023 | | | 4 | 15 | 78 | |
| オールド | | | 2015 | 1 | 0 | 43 |
| | | 2016 | 1 | 0 | 43 | |
| | | 2017 | 1 | 0 | 43 | |
| 2018 | | 1 | 0 | 43 | | |
| 2019 | 1 | 0 | 42 | | | |
| 2020 | 0 | 0 | 0 | | | |
| 2021 | 0 | 0 | 0 | | | |
| 2022 | 1 | 0 | 36 | | | |
| 2023 | 1 | 0 | 45 | | | |

| カテゴリー | 種別 | 年度 | チーム | 役員数 | 選手数 |
|---------------|------|------|------|-----|-----|
| インライン ホッケー | 一般 | 2015 | 2 | 7 | 38 |
| | | 2016 | 2 | 7 | 32 |
| | | 2017 | 2 | 5 | 33 |
| | | 2018 | 2 | 3 | 39 |
| | | 2019 | 2 | 9 | 43 |
| | | 2020 | 0 | 0 | 0 |
| | | 2021 | 0 | 0 | 0 |
| | | 2022 | 2 | 5 | 30 |
| | | 2023 | 2 | 4 | 30 |
| | | 女子 | 2015 | 3 | 9 |
| | 2016 | | 3 | 11 | 47 |
| | 2017 | | 3 | 9 | 43 |
| | 2018 | | 3 | 12 | 38 |
| | 2019 | | 3 | 9 | 43 |
| | 2020 | | 0 | 0 | 0 |
| | 2021 | | 0 | 0 | 0 |
| | 2022 | | 3 | 8 | 43 |
| | 2023 | 3 | 12 | 38 | |

2023年-2024年レフェリー派遣一覧表

| | | 内 容 | | | |
|---|--------------|--------------------------|-----------------------------------|-----------------|-----------------------------|
| 1 | 事業名 | 日本アイスホッケー連盟主催 全国委員長会議 | | | |
| | 期日・会場 内容等 | 2023年9月20日 参加者名 佐々木 暁 | | | |
| 2 | その他派遣 事業 | 期 日 | 大会名 | 開催場所 | 派遣人数 |
| | | 2023年7月・8月 | 県連レフェリー委員会 氷上クリニック | 神奈川県横浜市 | 公認レフェリー計16名 登録レフェリー計12人 |
| | | 2023年9月 | 日ア連関東ブロック レフェリークリニック | WEBにて開催 | 関東各都県 レフェリー委員会 |
| | | 2023年9月 | 小瀬大会小学生低学年の部 | 山梨県甲府市 | 山本秀彦 |
| | | 2023年10月 | 六地域対抗 アイスホッケー大会 | 茨城県笠間市 | 本田翔馬 |
| | | 2023年11月 | 日光杯全日本女子中学・ 高校生アイスホッケー大会 | 栃木県日光市 | 奥山美紀 |
| | | 2023年11月 | 全国中学校アイスホッケー大会 関東ブロック予選会 | 栃木県日光市日光市 | 下山浩二 佐々木暁 |
| | | 2023年12月 | 関東高等学校 アイスホッケー選手権大会 | 神奈川県相模原市 | 神奈川県公認レフェリー 関東各都県公認レフェリー |
| | | 2023年12月 | 全日本選手権Aグループ | 神奈川県横浜市 | 佐々木基喜 本田翔馬 |
| | | 2024年1月 | 関東少年アイスホッケー大会 | 栃木県日光市 | 下山浩二 佐々木暁 |
| | | 2024年1月 | 全国中学校体育大会 | 東京都西東京市 | 佐々木基喜 奥山美紀 |
| | | 2024年1月 | 風越カップ全日本少年アイスホッケー 大会関東ブロック予選会 | 山梨県甲府市 | 奥山美紀 |
| | | 2024年2月 | 全日本小学生低学年選抜 アイスホッケー大会関東ブロック予選会 | 群馬県前橋市 | 佐々木基喜 |
| | | 2024年2月 | 伊香保カップアイスホッケー大会 小学生の部 | 群馬県渋川市 | 山本秀彦 |
| | | 2024年3月 | 全日本 アイスホッケー選手権(B) | 岡山県 | 佐々木基喜 |
| | | 2024年3月 | 全日本小学生 低学年選抜アイスホッケー大会 | 神奈川県横浜市 | 神奈川県公認レフェリー 埼玉県公認レフェリー |
| | | 2024年3月 | 風越カップ全日本少年 アイスホッケー大会(小学生) | 長野県北佐久郡 軽井沢町 | 奥山美紀 |
| | | 2024年3月 | 伊香保カップアイスホッケー大会 小学生の部 | 群馬県渋川市 | 山本秀彦 |
| | | 2024年3月 | 関東甲信越社会人大会 | 群馬県渋川市 | 佐々木暁 |
| 3 | アジアリーグ | 2023年9月～ 2024年2月 | アジアリーグ | 神奈川県横浜市ほか | 佐々木基喜 本田翔馬 |

神奈川県アイスホッケー連盟規約

第1章 総則

(名称)

第1条 この団体は、1976年(昭和51年)4月24日に神奈川県アイスホッケー連盟
(KANAGAWA-KEN ICE HOCKEY FEDELATION 略号 K.I.H.F)として設立する。

(事務所)

第2条 この団体は、事務所を横浜市神奈川区広台太田町1-1番地に置く。

第2章 目的および事業

(目的)

- 第3条
1. この団体は、神奈川県におけるアイスホッケーおよびインラインホッケー団体を総括し、かつこれを代表する唯一のアマチュア団体であってアイスホッケーおよびインラインホッケーの普及および振興を図り広く県民の健全な発達に寄与することを目的とする。
 2. この規約の以下の条文にある「アイスホッケー」は「インラインホッケー」を含むものとする。

(事業)

- 第4条 この団体は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。
1. 神奈川県におけるアイスホッケーの普及および、指導者の養成
 2. 神奈川県におけるアイスホッケーのアマチュア精神の確立
 3. アイスホッケーに関する調査・研究
 4. アイスホッケーに関する神奈川県選手権大会の開催およびその他の競技会の開催
 5. アイスホッケーに関する国内競技会および日本アイスホッケー連盟等に対する代表参加者の選定および派遣
 6. アイスホッケーに関する選手の競技力の向上
 7. 日本アイスホッケー連盟に対し、神奈川県のアマチュアアイスホッケー界を代表して加盟すること
 8. 財団法人神奈川県体育協会に対し、アマチュアアイスホッケー界を代表して加盟すること
 9. その他、この団体の目的を達成するために必要な事業

第3章 役員

(役員)

第5条 本団体には、次の役員を置く。

- | | | | | |
|----|-----|--|------|---------------|
| 1. | 会長 | 1名 | 副会長 | 若干名 |
| 2. | 理事長 | 1名 | 副理事長 | 若干名 |
| 3. | 理事 | 総数を20名以内とし(うち会計理事2名含む)、会長指名理事8名以上、ブロック選出理事10名とする。 ブロック別選出理事は下記のとおりとする | | |
| | | 1・7種 | 7名 | (一般・女子) |
| | | 2種 | 1名 | (大学) |
| | | 3種 | 1名 | (高等学校、高校生チーム) |
| | | 4、5、6種 | 1名 | (小・中学生) |
| | | 計 | 10名 | |
| 4. | 監事 | 2名 | | |

(役員を選任)

- 第6条
1. 会長及び副会長は理事会で推挙されたものを代議員会の承認により決定する。
 2. 理事および監事は代議員会で選任し、理事長および副理事長は理事の互選により定める。
 3. 理事は代議員を兼ねることはできない。

(役員職務)

- 第7条
1. 会長はこの団体の業務を総理し、この団体を代表する。
 2. 副会長は会長を補佐し、会長に事故あるときはその職務を代理する。
 3. 理事長は会長を補佐し、理事会の議決に基づき団体の業務を掌握する。
 4. 副理事長は理事長を補佐し、理事長に事故あるときはその職務を代理する。
 5. 理事は理事会を組織し、この団体の業務を議決して執行する。
 6. 会長および副会長は、必要に応じて理事会に出席することができる。

(役員任期)

- 第8条
1. この団体の役員任期は2年とし、再任を妨げない。
 2. 補欠または増員により選任された役員任期は、前任者または現任者の残任期間とする。
 3. 役員は、その任期終了後も後任者が就任するまではなおその職務を行う。

(役員解任)

第9条 役員は次の各号に該当するときは、理事現在数及び代議員現在数の各々の3分の2以上の議決により役員を解任することができる。

1. 心身の故障のため、職務の執行に堪えないと認められるとき。
2. 職務の義務違反、その他役員たるにふさわしくない行為があると認められるとき。

第4章 代議員

(代議員の選出)

第10条 この連盟の代議員の選出は下記のとおりとする。

- ・ 連盟加盟チームは各チーム1名の代議員を選出するものとする。
- ・ 4種登録チームで運営母体が同一である小学生チーム及び中学生チームは、併せて1名の代議員とする。
- ・ インライン登録チームは代議員を選出しない。

第5章 会計

(会計)

第11条 この団体の会計年度は4月1日に始まり、3月31日に終わる。

第6章 会議

(代議員会)

第12条 代議員会はこの団体の最高議決機関として開催し、重要事項を討議する。

1. 事業計画及び収支予算についての承認
2. 事業報告及び収支決算についての承認
3. 基本財産についての事項
4. 本条第1号、第3号に定めるものを除くほか、新たな義務の負担及び権利の放棄についての事項
5. 規約の改定
6. 役員を選定
7. 加盟・脱退・賞罰に関する事項
8. この団体の解散に関する事項
9. その他、この団体に関する重要事項で理事会において必要と認める事項

(理事会)

第13条 理事会は、この団体の事業の運営に関し審議決定し、次の事項を付議する。

1. この団体の事業の企画及びその遂行に関する事項
2. アイスホッケーに関する国内競技および日本アイスホッケー連盟等に対する代表参加者の選考及び推薦
3. 名誉会長・顧問・参与の推薦
4. 専門委員会設置に関する事項
5. その他、この団体の運営に関する事項

(会議の招集)

- 第 14 条 1. 代議員会は会長が招集し少なくとも 7 日前に日時、場所その会議の目的たる事項を代議員あて通告する。
2. 理事会は、会長の承認を経て理事長が招集する。
3. 会長が認めた場合または、構成員の 3 分の 1 以上から会議に付議すべき事項を示して招集を請求された時は、その要求のあった 21 日以内に臨時代議員会または臨時理事会を開催しなければならない。
4. 代議員会の議長は会長とし、理事会の議長は理事長とする。

(定足数)

- 第 15 条 1. 代議員及び理事会の定足数は構成員の過半数とする。ただし当該事項につき書面をもってあらかじめ意思を表示した欠席者は定足数の上で出席者とみなす。
2. 代議員会及び理事会の議事はこの規約に別段の定める場合を除くほか、議決権を有する出席者の過半数を持って決し、可否同数の場合は議長の決するところによる。

(議事録)

- 第 16 条 すべての会議には議事録を作成し、議長および出席者の代表 2 名以上の署名押印の上これを保存する。

第 7 章 専門委員会

(専門委員会)

- 第 17 条 1. この団体の任務遂行のために必要あるときは、理事会の議決に基づき専門委員会をおくことができる。
2. 前項の規定による専門委員会の運営に関する規則は、理事会の議決を経て別に定める。

第 8 章 加入団体

(加入)

- 第 18 条 1. 次に掲げる団体で、この団体の趣旨に賛同するものは、理事会及び代議員会における承認を経て加入団体となることができる。
- ① 神奈川県に所在地を有するアイスホッケーに関する団体
 - ② 神奈川県に所在地を有する大学の OB で全国的に組織されたアイスホッケーに関する団体
2. 新規に加入しようとする団体は所定の額の加入金を納めるものとする。またその名称は既加入チームの名称と混同されないようにしなければならない。
3. 新規に加入しようとする団体は、既加入団体から本連盟規約に照らしてふさわしいチームである旨の推薦を受けなければならない。
4. チーム事情により活動を停止せざるを得なくなった団体は、休部の申請をすることができる。
5. 加入団体はスポーツ安全保険もしくは同等の補償の保険に加入しなければならない。

(資格喪失)

第 19 条 加入団体は、次の事由によってその資格を喪失する。

1. 脱退
2. 加入団体の解散
3. 除名

(脱退)

第 20 条 加入団体が脱退しようとするときは、その理由を付して脱退届を提出し代議員会の承認を経なければならない。

(除名)

第 21 条 加入団体が次の各号に該当するときは、代議員会の議決を経て会長がこれを除名することができる。

1. この団体の加入団体としての義務に違反したとき
2. この団体の名誉を傷つけ、又はこの団体の目的に違反する行為があったとき
3. 負担金を 2 年以上滞納したとき

(負担金)

第 22 条 加入団体は毎年別に定める負担金を当該年度の 6 月末日までに納入するものとする。

第 9 章 規約の変更ならびに解散

(規約の変更)

第 23 条 この規約は代議員会出席人員の 3 分の 2 以上の議決を経なければ変更できない。

(解散)

第 24 条 この団体の解散は、理事現在数及び代議員現在数各々の 4 分の 3 以上の議決を経なければならない。

(残余財産の処分)

第 25 条 この団体の解散に伴う残余財産は、理事現在数及び代議員現在数各々の 4 分の 3 以上の決議を必要とし、この団体の目的に類似の目的を有する公益法人に寄付するものとする。

神奈川県アイスホッケー連盟規約

施行細則

1999.2.27

第3章 第6条

(役員を選任)

理事及び監事の選任方法

[ブロック選出理事]

- ① 理事長は代議員会に先立って、ブロック別会議を招集する。
- ② 理事への立候補者は連盟登録者に限る。
- ③ 立候補者は改選期のブロック別会議の10日前までに事務局にその旨を届け出なければならない。
- ④ 事務局は届け出のあった立候補者名を、ブロック会議までに当該ブロック所属の各チームへ通達するものとする。
- ⑤ ブロック別会議では理事候補を選出し、代議員会で承認される。
- ⑥ ブロック別会議での選出方法は所属各チーム代議員の合意による。

[会長指名理事]

- ・ 本連盟運営の円滑化を目的として、会長は連盟登録者または有識者などから8名以上10名以内で理事候補を指名する。
- ・ 会長の指名する理事候補は代議員会で承認される。

[監事]

- ・ 理事会の推薦を受け、代議員会で承認される。
- ・ 監事に推薦されるものは連盟登録者に限る。
- ・ 改選期にあたっては、改選前の理事会において監事を推薦する。

第4章 第10条

(代議員の選出と職務)

- ・ 1、2、3、4、7種の団体は各チーム1名の代議員を選出する
- ・ 代議員は各チームの代表者として代議員会に出席し、連盟の運営に関与することができる。
- ・ 代議員は自らが代議員会に出席できない時、同チームの代理出席者を参加させ、その議決権を委任することができる。

第4章 第11条

(会計監査)

- ・ 監事は連盟の会計執行状況について監査を行い、代議員会でその結果を報告する。
- ・ 監事は会計執行状況を把握するために、理事会に対して必要に応じて関係書類の提出を求めることができる。

第7章 第17条

(専門委員会)

- ・ 連盟の運営にあたり、以下のように専門委員会を設置する。

◇総務委員会

- ・総務委員会
- ・会計委員会
- ・広報委員会
- ・審議委員会
- ・懲戒委員会
- ・医事委員会

◇競技委員会

- ・県主催事業委員会
- ・大会運営幹事会

◇普及委員会

- ・小学生
- ・中学生
- ・女子
- ・インライン
- ・オールドタイマー

◇強化委員会

- ・小中学生
- ・高校
- ・大学
- ・女子
- ・一般
- ・選手選考委員会

◇レフェリー委員会

◇日ア連事業本部

- ・委員会の委員は、連盟登録者または有識者から担当理事の推薦を受け、理事会で委任する。

第8章 第18条 (加入)

[加入団体の種別]

- ・ 1種 一般団体
- ・ 2種 単独の大学を代表する団体
- ・ 3種 単独の高校を代表する団体及び高校生で編成される団体
- ・ 4種 アイスホッケー・スポーツ少年団またはこれに準ずる団体
- ・ 5種 単独の中学校を代表する団体
- ・ 6種 単独の小学校を代表する団体
- ・ 7種 女子選手で編成される団体

[加入金]

- ・ 新規に加入しようとする団体は加入金として20万円を納入するものとする。

[レフェリー]

- ・ 1種・7種加入団体はレフェリーを登録し、レフェリー委員会の指導の元活動するものとする。

[休部]

- ・ 休部しようとする団体は、連盟にその旨を届け出て、理事会で承認されれば3年間を限度として休部扱いとすることができる。その間に活動を再開した場合は新規加入金の必要はない。
- ・ 休部中は連絡先として最低1名の登記会員を登録するものとする。

[活動の再開]

休部後に活動を再開しようとする団体は連盟にその旨を届け出て、正規の連盟登録または追加登録を経て、活動を再開することができる。

神奈川県アイスホッケー連盟 2023-2025 役員体制
(2024/1/10 第8回理事会)

| | | | | |
|------------|--|--------|------------------------|---|
| 会 長 | 藤木 幸太 | | | |
| 顧 問 | 小西 仁、長谷川 清、福田 典夫、金子 精司、柏木 満 | | | |
| 理 事 長 | 中島 透 | | | |
| 副理事長 | 伊藤 一、宮本 淳平 | | | |
| 理 事 | 内田 貴典、江守 永、小野 真、鍵和田 和明、菊地 拓海、 佐々木 暁、佐々木 基喜、天明 太郎、西村 三雄、長谷川 宜彦、 畑中 和幸、三浦 浩幸、水原 健司、山田 瑛史、山本 秀彦 | | | |
| 監 査 | 飯田 松男、石塚 亮平 | | | |
| 総務本部 | | 委員長 | 副委員長 | 委員 |
| 本部長 鍵和田 和明 | 総務委員会 | 鍵和田 和明 | | |
| | 会計委員会 | 長谷川 宜彦 | 水原 健司 | 畑中 和幸 |
| | 審議委員会 | 中島 透 | 伊藤 一 宮本 淳平 佐々木 暁 | 理事若干名 |
| | 懲戒委員会 | 中島 透 | 内田 貴典 佐々木 暁 | 主管委員会 2名 |
| | 広報委員会 | 山本 秀彦 | | 長谷川 宜彦 |
| | 医事委員会 | 江守 永 | 三辺 武幸 | 飯田 松男 東山 祐介 芳賀 秀郷 |
| | 普及委員会 | 天明 太郎 | 小野 真 畑中 和幸 | 込山 優 新村 翔太 |
| 競技本部 | | 委員長 | 副委員長 | 委員 |
| 本部長 内田 貴典 | 競技委員会(一般) | 内田 貴典 | 江守 永 | 鍵和田 和明 山本 秀彦 飯田 松男 |
| | 競技委員会(大学・高校) | 菊地 拓海 | 山田 瑛史 | |
| | 競技委員会(小・中・女子) | 佐々木 暁 | 小野 真 畑中 和幸 | 込山 優 新村 翔太 渡邊 百合子 |
| | 日ア連事業委員会 | 鍵和田 和明 | 西村 三雄 | |
| | IceTime確保・分配委員会(仮) | 天明 太郎 | 長谷川 宜彦 | 畑中 和幸 |
| | オールドタイマー委員会 | 鍵和田 和明 | 西村 三雄 | |
| インライン委員会 | | | | |
| 強化本部 | | 委員長 | 副委員長 | 委員 |
| 本部長 長谷川 宜彦 | 成年強化委員会 | 長谷川 宜彦 | 山田 瑛史 | 水原 健司 |
| | 大学強化委員会 | 長谷川 宜彦 | | |
| | 高校強化委員会 | 菊地 拓海 | 山田 瑛史 | |
| | 小・中・女子強化委員会 | 山田 瑛史 | 江守 永 小野 真 水原 健司 | 鈴木 孝昌 古谷 聡司 垂井 紗季 新村 翔太 込山 優 藤井 飛翔 |
| レフェリー委員会 | | 委員長 | 副委員長 | 委員 |
| | レフェリー委員会 | 佐々木 暁 | 佐々木 基喜 | 本田 翔馬 山本 秀彦 畑中 和幸 |
| 日ア連事業 | | | | |
| | 日ア連評議委員 | 宮本 淳平 | | |
| | 日ア連評議員選定委員 | 宮本 淳平 | | |
| | 日ア連育成委員 | 長谷川 宜彦 | | |
| | 日ア連競技事業委員 | 長谷川 宜彦 | | |
| | 日ア連事業渉外担当 | 長谷川 宜彦 | | |
| | 関東地区IH連絡協議会 | 長谷川 宜彦 | | |

第12回 U9ジャパンカップ 全日本小学生低学年選抜アイスホッケー大会
神奈川県選抜 メンバー表

監督 小野 真
 コーチ 古谷 聡司
 コーチ 込山 優
 コーチ 垂井 紗季
 コーチ 藤井 飛翔

| No. | Pos. | No. | 選手名 | フリガナ | 所属チーム |
|-----|------|-----|------------|---------------|----------|
| 1 | G | 33 | 宗田 大河 | ソウダ タイガ | 新横浜ジュニア |
| 2 | G | 1 | 松本 紗奈 | マツモト サナ | 新横浜ジュニア |
| 3 | S | 30 | 林 京 | ハヤシ ケイ | 新横浜ジュニア |
| 4 | S | 10 | 氏次 七羽 | ウジツグ ナノハ | 新横浜ジュニア |
| 5 | S | 20 | 松井 陸 | マツイ リク | 新横浜ジュニア |
| 6 | S | 15 | 吉田 麻弥 | ヨシダ マヤ | 新横浜ジュニア |
| 7 | S | 17 | 齋藤 昇 | サイトウ ショウ | 新横浜ジュニア |
| 8 | S | 19 | 小町 ジョバンニ航星 | コマチ ジョバンニコウセイ | 新横浜ジュニア |
| 9 | S | 12 | 青木 愛菜 | アオキ マナ | ヨコハマスターズ |
| 10 | S | 13 | 大間知 寿人 | オオマチ カズヒト | ヨコハマスターズ |
| 11 | S | 28 | 林 杏佳 | ハヤシ キョウカ | リトルペンギンズ |
| 12 | S | 24 | 加藤 有翔 | カトウ ユウト | 新横浜ジュニア |
| 13 | S | 14 | 武田 楷秀 | タケダ カイシュウ | 新横浜ジュニア |
| 14 | S | 16 | 古舘 武也 | フルダテ イサヤ | 新横浜ジュニア |
| 15 | S | 18 | 服部 博樹 | ハットリ ヒロキ | ヨコハマスターズ |
| 16 | S | 8 | 日比野 大智 | ヒビノ ダイチ | 慶應ジュニア |
| 17 | S | 9 | 垂井 陽杏 | タルイ ヒナ | リトルペンギンズ |
| 18 | S | 11 | 名波 仁 | ナナミ ジン | ヨコハマスターズ |
| 19 | S | 31 | 佐藤 結椛 | サトウ ユイカ | アイリズ |
| 20 | S | 7 | 松原 直大 | マツバラ ナオト | 新横浜ジュニア |

第19回 風越カップ全日本少年アイスホッケー大会(小学生の部)
神奈川県選抜

監督 鈴木 孝昌
 コーチ 小野 真
 コーチ 垂井 紗季
 コーチ 藤井 飛翔

| No | Pos | No. | C/A | 名前 | フリガナ | 学年 | 所属チーム |
|----|-----|-----|-----|--------|-----------|----|----------------|
| 1 | GK | 44 | | 松本 ゆうご | マツモト ユウゴ | 5 | 新横浜ジュニア |
| | GK | 2 | | 宮内 みれい | ミヤウチ ミレイ | 5 | YOKOHAMA STARS |
| 4 | FW | 18 | | 奥田 一翼 | オクダ イッサ | 6 | 新横浜ジュニア |
| 1 | DF | 15 | A | 頼兼 彩香 | ヨリカネ アヤカ | 6 | 新横浜ジュニア |
| 1 | FW | 17 | C | 木村 虹 | キムラ ニジ | 6 | 新横浜ジュニア |
| 3 | FW | 6 | | 角丸 蓮斗 | カクマル レント | 6 | 新横浜ジュニア |
| 5 | DF | 12 | A | 竹内 陽基 | タケウチ ハルキ | 6 | YOKOHAMA STARS |
| 16 | FW | | | 荒木 丈 | アラキ ジョウ | 6 | アイリズ |
| 3 | DF | 19 | | 岸 央恭 | キシ オウスケ | 5 | 新横浜ジュニア |
| 2 | DF | 21 | | 松浦 遼弥 | マツウラ リョウヤ | 5 | 新横浜ジュニア |
| 2 | FW | 8 | | 森井 啓太 | モリイ ケイタ | 5 | 新横浜ジュニア |
| 9 | FW | 9 | | 鄭 濤翊 | テイ トイ | 5 | YOKOHAMA STARS |
| 7 | DF | 11 | | 澤田 一道 | サワダ イチト | 5 | YOKOHAMA STARS |
| 8 | FW | 13 | | 大間知 英篤 | オオマチ ヒデアツ | 5 | YOKOHAMA STARS |
| 6 | DF | 13 | | 名波 弦 | ナナミ ゲン | 5 | YOKOHAMA STARS |
| 10 | FW | 24 | | 相馬 璃央 | ソウマ リオ | 5 | YOKOHAMA STARS |
| 13 | FW | 23 | | 清水 葵羽 | シミズ ソウ | 5 | リトルペンギンズ |
| 5 | FW | 16 | | 森 啓龍 | モリ ケイタツ | 4 | 新横浜ジュニア |

第18回 全日本少年アイスホッケー大会(中学生・男子の部)
神奈川県代表

| | | |
|-----|--------|------------|
| 監督 | 長谷川 宜彦 | 県アイスホッケー連盟 |
| コーチ | 山田 瑛史 | 県アイスホッケー連盟 |
| コーチ | 新村 翔太 | 県アイスホッケー連盟 |

| No. | Pos. | No. | C/A | 氏 名 | よみがな | 所属チーム |
|-----|------|-----|-----|-----------|-------------|----------|
| 1 | GK | 1 | | 北村 晴樹 | きたむら はるき | アイリンズ |
| 2 | GK | 25 | | 高田 尚栄 | たかだ しょうえい | ヨコハマスターズ |
| 3 | DF | 18 | A | 高橋 璃登 | たかはし りと | ヨコハマスターズ |
| 4 | DF | 13 | | 安村 昂暁 | やすむら たお | アイリンズ |
| 5 | DF | 22 | | バンマーネン 裕章 | ばんまーねん ひろあき | アイリンズ |
| 6 | DF | 24 | A | 柳川 健太郎 | やながわ けんたろう | 新横浜ジュニア |
| 7 | DF | 14 | | 金子 瑛徠 | かねこ あきら | 新横浜ジュニア |
| 8 | DF | 5 | | 松浦 亘希 | まつうら こうき | 新横浜ジュニア |
| 9 | DF | 21 | | 山賀 月 | やまが るな | 新横浜ジュニア |
| 10 | DF | 23 | | 賀 奕桐 | が えきとう | 新横浜ジュニア |
| 11 | FW | 19 | | 長谷川 純平 | はせがわ じゅんぺい | ヨコハマスターズ |
| 12 | FW | 15 | | 治山 裕祇 | はるやま ひろき | ヨコハマスターズ |
| 13 | FW | 16 | C | 小泉 慧仁 | こいずみ あきと | アイリンズ |
| 14 | FW | 7 | | 山田 航大 | やまだ こうだい | 新横浜ジュニア |
| 15 | FW | 10 | | 長野 礼緒 | ながの れお | 新横浜ジュニア |
| 16 | FW | 17 | | 宮脇 正義 | みやわき まさよし | 新横浜ジュニア |
| 17 | FW | 8 | | 野口 遊翔 | のぐち ゆうと | 新横浜ジュニア |
| 18 | FW | 11 | | 岩井 大和 | いわい やまと | ヨコハマスターズ |
| 19 | FW | 9 | | 後藤 優斗 | ごとう ゆうと | アイリンズ |
| 20 | FW | 12 | | 安村 和貢 | やすむら わく | アイリンズ |
| 21 | FW | 2 | | 柳川 眞之介 | やながわ しんのすけ | 新横浜ジュニア |
| 22 | FW | 3 | | 氏次 聖良 | うじつぐ きよら | 新横浜ジュニア |

第44回 全国中学校アイスホッケー大会 神奈川県代表

| | | |
|-----|--------|------------|
| 監督 | 遠藤 誠 | 県中学校体育連盟 |
| コーチ | 長谷川 宜彦 | 県アイスホッケー連盟 |
| コーチ | 山田 瑛史 | 県アイスホッケー連盟 |
| コーチ | 新村 翔太 | 県アイスホッケー連盟 |

| No. | Pos. | No. | C/A | 氏 名 | ふりがな | 学年 | 所属チーム |
|-----|------|-----|-----|--------|------------|----|-----------|
| 1 | GK | 1 | | 北村 晴樹 | きたむら はるき | 3 | アイリonz |
| 2 | GK | 25 | | 吉澤 冬空 | よしざわ そら | 3 | 埼玉ウォーリヤーズ |
| 3 | DF | 13 | A | 安村 昂暁 | やすむら たお | 3 | アイリonz |
| 4 | DF | 14 | | 金子 瑛徠 | かねこ あきら | 3 | 新横浜ジュニア |
| 5 | DF | 17 | | 宮脇 正義 | みやわき まさよし | 3 | 新横浜ジュニア |
| 6 | DF | 18 | | 高橋 璃登 | たかはし りと | 3 | ヨコハマスターズ |
| 7 | DF | 5 | | 松浦 亘希 | まつうら こうき | 2 | 新横浜ジュニア |
| 8 | DF | 21 | | 山賀 月 | やまが るな | 2 | 新横浜ジュニア |
| 9 | FW | 16 | | 小泉 慧仁 | こいずみ あきと | 3 | アイリonz |
| 10 | FW | 10 | A | 長野 礼緒 | ながの れお | 3 | 新横浜ジュニア |
| 11 | FW | 8 | | 野口 遊翔 | のぐち ゆうと | 3 | 新横浜ジュニア |
| 12 | FW | 7 | | 山田 航大 | やまだ こうだい | 3 | 新横浜ジュニア |
| 13 | FW | 19 | C | 長谷川 純平 | はせがわ じゅんぺい | 3 | ヨコハマスターズ |
| 14 | FW | 12 | | 安村 和貢 | やすむら わく | 2 | アイリonz |
| 15 | FW | 9 | | 後藤 優斗 | ごとう ゆうと | 2 | アイリonz |
| 16 | FW | 11 | | 岩井 大和 | いわい やまと | 2 | ヨコハマスターズ |
| 17 | FW | 3 | | 氏次 聖良 | うじつぐ きよら | 1 | 新横浜ジュニア |

第78回国民スポーツ大会 神奈川県(少年)代表選手

| 背番号 | 氏名 | ポジション | 所属 | 学年 | C/A | 備考 |
|-------|--------|----------------------------|------------|----|-----|----------|
| 1 | 秋田 快成 | GK | 慶應高校 | 3年 | | |
| 25 | 山林 慈英 | GK | 慶應高校 | 1年 | | |
| 2 | 林 太一 | DF | 武相高校 | 3年 | C | |
| 21 | 中尾 草太 | DF | 武相高校 | 2年 | | |
| 8 | 田中 亮至 | DF | 武相高校 | 2年 | | |
| 14 | 土井 清太郎 | DF | 慶應高校 | 2年 | | |
| 4 | 大林 晴 | DF | 慶應高校 | 1年 | | |
| 11 | 高橋 来暉 | FW | 武相高校 | 3年 | A | |
| 4 | 山田 展平 | FW | 武相高校 | 2年 | | |
| 18 | 堀 旺亮 | FW | 武相高校 | 2年 | | |
| 15 | 久恒 弘大 | FW | 慶應高校 | 3年 | A | |
| 24 | 小島 壯太 | FW | 慶應高校 | 2年 | | |
| 6 | 福谷 豪大 | FW | 慶應高校 | 1年 | | |
| 23 | 冷水 璃穂 | FW | 慶應高校 | 1年 | | |
| 17 | 田村 勇和 | FW | 慶應高校 | 1年 | | |
| 5 | 石村 虎太郎 | FW | 西武ホワイトベアーズ | 2年 | | 慶應湘南藤沢高校 |
| 監督 | 菊地 拓海 | 神奈川県アイスホッケー連盟高校強化委員長(武相高校) | | | | |
| コーチ | 山田 瑛史 | 神奈川県アイスホッケー連盟高校強化副委員長 | | | | |
| トレーナー | 青柳 康史 | 新横浜整骨院 | | | | |

第78回 国民スポーツ大会冬季大会
 成年の部 神奈川県代表メンバー

| | | | |
|-------|--------|-----------|-------------|
| 監督 | 長谷川 宜彦 | ハセガワ ノリヒコ | 県連 強化本部長 |
| コーチ | 水原 健司 | ミズハラ ケンジ | 県連 成年強化副委員長 |
| コーチ | 山田 瑛史 | ヤマダ アキフミ | 県連 成年強化委員 |
| トレーナー | 高橋 美波 | タカハシ ミナミ | |

| | Pos. | 背番号 | C/A | 姓 名 | セイ | メイ | 所属チーム |
|----|------|-----|-----|--------|-------|-------|----------|
| 1 | GK | 1 | | 多田 圭之介 | タダ | ケイノスケ | 慶應義塾大学 |
| 2 | DF | 4 | C | 松浦 大貴 | マツウラ | ヒロキ | ケッターズ |
| 3 | DF | 5 | | 小林 大介 | コバヤシ | ダイスケ | 専修大学 |
| 4 | DF | 6 | A | 佐々中 学人 | ササナカ | マナト | 東洋大学 |
| 5 | DF | 21 | | 小島 快 | コジマ | カイ | 慶應義塾大学 |
| 6 | DF | 3 | | 高橋 葵 | タカハシ | アオイ | 青山学院大学 |
| 7 | DF | 16 | | 林 陽汰 | ハヤシ | ハルタ | 専修大学 |
| 8 | FW | 22 | | 西口 開羅 | ニシグチ | カイラ | ケッターズ |
| 9 | FW | 9 | | 近藤 謙成 | コンドウ | ケンセイ | ケッターズ |
| 10 | FW | 7 | | 林 風汰 | ハヤシ | フウタ | チームハセガワB |
| 11 | FW | 18 | | 高木 滉典 | タカギ | アキノリ | 日本体育大学 |
| 12 | FW | 17 | A | 北川 海斗 | キタガワ | カイト | 法政大学 |
| 13 | FW | 13 | | 林 幹汰 | ハヤシ | カンタ | 早稲田大学 |
| 14 | FW | 14 | | 泉浦 快渡 | イズミウラ | カイト | 日本体育大学 |
| 15 | FW | 19 | | 角丸 陸斗 | カクマル | リクト | 中央大学 |
| 16 | FW | 12 | | 棚橋 悠紀 | タナハシ | ユウキ | 青山学院大学 |

懲戒委員会事項

2024年3月31日

現在

| 大会名 | 氏名 | チーム | 年月日 | ペナルティ | 処分 | 対象試合 | 処分解除 年月日 |
|--------------------------------|-------------|--------------------------|----------------|---|-------------|-------|---------------|
| 第71回 神奈川選手権 | Durkee Joel | 横浜JETS | 2023/ 10/6 | 5+ GM #48.3.(i)に基づきイリー ガル・チェック・トゥ・ザ・ ヘッド・オア・ネックによる メジャー・ペナルティ及び 自動的なゲーム・ミスコン ダクト・ペナルティ | 3試合 出場停止 | 県内公式戦 | 2024/ 1/26 |
| 第91回全日本ア イスホッケー選 手権大会(A) | 武部 虎太郎 | 東北 フリー プレイズ | 2023/ 12/9 | 5+ GM #50.3 ニーイングによる メジャー・ペナルティ及び ゲーム・ミスコンダクト・ペ ナルティ | 追加処分 無し | - | - |
| 第71回 神奈川選手権 | 中村 啓一 | ゼロックス・ アイスホッケー クラブ | 2023/ 12/27 | 5+ GM #58.3 バットエンディング によるメジャー・ペナルティ 及び自動的なゲーム・ミスコ ンダクト・ペナルティ | 3試合 出場停止 | 県内公式戦 | |
| 第71回 神奈川選手権 | 寺坂 仁芳 | YOKOHAMA BAY BLUES | 2024/ 2/6 | 5+ GM #41条3ボーディングによ るメジャー・ペナルティ及 び自動的なゲーム・ミスコ ンダクト・ペナルティ | 追加処分 無し | - | - |

審議委員会事項

2024年3月31日

現在

| 大会名 | チーム名 | 内容 | 処分 |
|-----|------|----|----|
| | | | |